

● 周産期

◆ 妊娠初期

子宮内容除去術を行うにあたっての患者説明	藤田恭之	008
異所性妊娠手術を行うにあたっての患者説明	霞澤 匠 他	012
異所性妊娠に対して薬物治療を行うにあたっての患者説明	難波 聡	017
子宮頸管縫縮術を行うにあたっての患者説明	山下有加 他	021

◆ 出生前診断の検査と処置

出生前検査・診断を行うにあたっての患者説明	西山深雪 他	026
羊水検査を行うにあたっての患者説明	齋藤 彩 他	032
絨毛検査を行うにあたっての患者説明	三浦生子 他	036
NIPTを行うにあたっての患者説明	鈴森伸宏	042
血清マーカー検査を行うにあたっての患者説明	栗城紘子 他	046
出生前遺伝子検査を行うにあたっての患者説明	長谷川冬雪 他	051
胎児超音波検査を行うにあたっての患者説明	長崎澄人 他	057

◆ 妊娠中の産科処置

切迫早産に対する薬物治療を行うにあたっての患者説明	塩崎有宏	063
RDS予防のためにリンデロン®を投与するにあたっての患者説明	田中幹二	068
羊水除去を行うにあたっての患者説明	吉田志朗	072

◆ 分娩時の処置・手術

羊水注入を行うにあたっての患者説明	岩垣重紀 他	076
陣痛促進・分娩誘発を行うにあたっての患者説明	牧野真太郎	082
硬膜外麻酔無痛分娩を行うにあたっての患者説明	平井歌織 他	087
子宮底圧迫法（クリステレル胎児圧出法）を行うにあたっての患者説明	牧野康男 他	091
予定反復帝王切開術を行うにあたっての患者説明	松岡 隆	095
胎盤位置異常（前置胎盤・低置胎盤）における帝王切開術を行うにあたっての患者説明	最上晴太 他	099
緊急帝王切開術を行うにあたっての患者説明	赤坂珠理晃 他	105
分娩後に子宮動脈塞栓術を行うにあたっての患者説明	藤井達也 他	109

Q1	会陰切開は必ずやらないといけないのですか？	亀井良政	113
Q2	どんなときに鉗子分娩・吸引分娩をするのですか？	亀井良政	114
Q3	何歳から高齢出産になりますか？	安達知子	115
Q4	性感染症は赤ちゃんにも感染しますか？	川名 敬	116
Q5	以前、性器ヘルペスにかかったことがあります。何か問題はありますか？	森川 守	117
Q6	つわりがひどくて食べても吐いてしまいます。 赤ちゃんへの影響はありますか？	兵藤博信	118
Q7	子宮内膜症は胎児や胎盤に影響がありますか？	平田哲也	119
Q8	子宮筋腫があると言われました。妊娠・出産に影響がありますか？	中西沙由理 他	120
Q9	遺伝性疾患をもっています。妊娠・出産に影響がありますか？	山田崇弘	121
Q10	マタニティ・ブルーズ、産後うつ病とはなんですか？	佐藤昌司	122
Q11	かぜのため近くの内科クリニックを受診したら薬を処方されました。 これらの薬を飲んでも大丈夫でしょうか？	小畠真奈	124
Q12	妊娠中でもインフルエンザの予防接種をしたほうがよいですか？ もしインフルエンザに感染したらどうしたらよいですか？	西郡秀和	125
Q13	風疹、麻疹、水痘にかかったことがあるかと聞かれましたが、 自分でもよく覚えていません。どうすればよいですか？	奥田美加	127
Q14	風疹にかかってしまい「赤ちゃんが先天奇形になるかもしれない」と 言われました。どうすればよいですか？	下屋浩一郎	128
Q15	避妊法にはたくさんの種類があると聞きますが、 私に相応しい避妊法はどれですか？	北村邦夫	129
Q16	妊娠中の齲歯、歯周病の治療はどうすればよいですか？	大野泰正	132
Q17	育児休業中・子育てに関する経済的支援制度を教えてください。	笠井靖代	133

不妊・不育

卵管疎通性検査を行うにあたっての患者説明	中林 章	136
精液検査・男性不妊検査を行うにあたっての患者説明	黒田晋之介 他	140
不妊症に関連する女性側のホルモン検査を 行うにあたっての患者説明	宇津野泰弘 他	145
卵巣予備能検査を行うにあたっての患者説明	浅田義正	151
人工授精を行うにあたっての患者説明	近藤哲郎 他	155
調節卵巣刺激・排卵誘発を行うにあたっての患者説明	北原慈和	159
体外受精・胚移植を行うにあたっての患者説明	高橋俊文 他	163
顕微授精を行うにあたっての患者説明	柳田 薫 他	169
受精卵凍結保存とホルモン調節周期での移植を 行うにあたっての患者説明	東口篤司	173
がん・生殖医療における卵子・卵巣組織凍結保存を 行うにあたっての患者説明	洞下由記 他	178

精液凍結保存を行うにあたっての患者説明 ———— 上條慎太郎 他 183

不育症に対するアスピリン・ヘパリン療法を行うにあたっての患者説明 ———— 竹下俊行 187

Q1 不妊治療にはどんな副作用がありますか？ ———— 高橋俊文 他 193

Q2 一般不妊治療と生殖補助医療ではどちらの成功率が高いですか？ ———— 長谷川祐子 他 195

Q3 なぜ最初から体外受精をしてもらえないのですか？ ———— 辰巳賢一 196

Q4 体外受精はしたくありません。ほかの治療法はありますか？ ———— 辰巳賢一 197

Q5 はっきりした原因がないのにどうして妊娠できないのですか？ ———— 梶原 健 198

Q6 以前に人工妊娠中絶をしたことがあります。妊娠できますか？ ———— 信田侑里 他 200

Q7 なぜクラミジア検査をするのですか？
感染していたらどうすればよいのですか？ ———— 佐藤健二 201

Q8 フーナーテストとはどんな検査ですか？ 何がわかりますか？ ———— 柴原浩章 他 202

Q9 抗精子抗体とはなんですか？ これがあると妊娠できないのですか？ ———— 柴原浩章 他 203

Q10 卵胞がみえているのにどうして卵子がとれないのですか？ ———— 白澤弘光 他 204

Q11 妊娠しやすいような卵子をどうやって見分けるのですか？ ———— 中岡義晴 206

Q12 不妊治療の前に子宮粘膜下筋腫・子宮内膜ポリープは
手術したほうがよいですか？ ———— 齊藤寿一郎 207

Q13 多嚢胞性卵巣症候群と言われました。どんな病気ですか？ ———— 岩佐 武 他 209

Q14 良好胚を何度移植しても妊娠しません。どうすればよいですか？
なにか検査はできないのですか？ ———— 堤 治 210

Q15 私の卵子を若返らせることはできないのですか？ ———— 河村和弘 211

Q16 喫煙していると妊娠しにくいのですか？ ———— 溝口千春 他 212

Q17 着床前スクリーニングとはどのような検査ですか？
検査をすれば確実に妊娠できるかわかりますか？ ———— 宇津宮隆史 213

● 思春期・若年期
思春期月経異常に対してホルモン療法を行うにあたっての患者説明 ———— 尾石友子 他 216

Q1 乳房はいつから膨らむのが普通ですか？
病院に行ったほうがよいのはどのような場合ですか？ ———— 綾部琢哉 220

Q2 ととき月経痛があり不順になることもあります。
病院に行ったほうがよいのはどのような場合ですか？ ———— 谷口文紀 221

Q3 月経前に憂うつになったり、おなか痛くなったりするのはなぜですか？
月経が始まると消えるのはなぜですか？ ———— 江川美保 222

Q4 おりものが気になります。ときどき、卵の白身みたいなおりものが
でることがあります。普通の量、色はどんなものですか？ ———— 齊藤亜子 他 223

Q5 ダイエットしたら月経がなくなりました。大丈夫でしょうか？ ———— 金崎寿彦 224

Q6 ピルを飲んで3年ほど経ちますが、最近、休薬期間に出血がありません。
大丈夫でしょうか？ ———— 安達知子 225

Q7 娘への接種を考えていますが、子宮頸がんを予防する
ワクチン（HPVワクチン）は本当に安全ですか？ ———— 宮城悦子 226

Q8 性同一性障害とはなんですか？ ———— 中塚幹也 227

● 中高年期・老年期

OC・LEPを処方するにあたっての患者説明	篠原康一	230
ホルモン補充療法（HRT）を実施するにあたっての患者説明	寺内公一	238
閉経後骨粗鬆症治療を行うにあたっての患者説明	佐々木浩	243
骨盤臓器脱治療についての患者説明		
—腹腔鏡下仙骨腔固定術・経腔メッシュ手術	可世木華子 他	250
Q1 OC・LEPを服用しています。いつからHRTに切り替えたらいですか？	篠原康一	255
Q2 乳がんでタモキシフェンを服用しています。婦人科疾患における注意事項はありますか？	佐々木浩	257

● 婦人科疾患

子宮筋腫に対して薬物治療を行うにあたっての患者説明	篠原康一	260
子宮筋腫に対して外科治療を行うにあたっての患者説明	浅田弘法	266
子宮内膜症に対して薬物療法を行うにあたっての患者説明	北脇 城	274
子宮内膜症に対して外科治療を行うにあたっての患者説明	熊切 順	280
子宮腺筋症の治療を行うにあたっての患者説明	廣田 泰	285
良性卵巢腫瘍（皮様嚢腫など）の治療を行うにあたっての患者説明	小野理貴 他	292
Q1 子宮腔部びらんと言われました。どんな病気ですか？	岩田 卓	297
Q2 尖圭コンジローマと言われました。どんな病気ですか？	笹川寿之	298
Q3 性感染症が疑われたらどのような検査・治療をするのですか？ 治療すれば必ず治りますか？	野口靖之	300
Q4 性感染症はパートナーも検査と治療が必要だと言われましたが、 パートナーは症状がないと言って検査をしてくれません。 どうしたらよいですか？	藤原道久	301
Q5 陰部にかゆみがあって病院に行くとカビだと診断され、薬で治りますが、 またすぐにかゆくなります。どうしたらよいですか？	吉村和晃	302

● 悪性腫瘍

リスク低減卵管切除術を行うにあたっての患者説明	梶山広明	306
子宮頸がんの妊孕性温存療法についての患者説明	田中良道	310
子宮体がんの妊孕性温存療法についての患者説明	中村文洋 他	314
卵巢悪性腫瘍の妊孕性温存療法についての患者説明	佐藤豊実	319
腹腔鏡下広汎子宮全摘術を行うにあたっての患者説明	寺井義人	323
子宮体がんの手術療法を行うにあたっての患者説明	田中智人	329
卵巢がんの術前抗がん剤治療を行うにあたっての患者説明	藤原聡枝	333

再発卵巣がんに対して二次的腫瘍減量手術（secondary debulking surgery : SDS） を行うにあたっての患者説明	植田多恵子 他	337
子宮体がんに対し傍大動脈リンパ節郭清を 行うにあたっての患者説明	山崎博之 他	341
抗がん剤治療を行うにあたっての患者説明	境 秀樹 他	346
放射線治療を行うにあたっての患者説明	戸板孝文	350
がん遺伝子パネル検査を行うにあたっての患者説明	坂井美佳 他	354
コンパニオン診断を行うにあたっての患者説明	坂井美佳 他	362
分子標的治療を行うにあたっての患者説明	原野謙一	370
がん免疫療法（抗PD-1抗体ペムブロリズマブ）を行うにあたっての 患者説明	濱西潤三	375
積極的ながん治療を中止するときの患者説明	木原歩美 他	382
Q1 抗がん剤治療後、しびれが出てきました。何か治療はないですか？	境 秀樹 他	386
Q2 抗がん剤治療後、家に帰ったときから吐き気があってつらいです。	境 秀樹 他	387
Q3 若年乳がんて抗がん剤治療を受けますが、 卵巣機能を保護する方法はありますか？	林 正美	388
Q4 広汎子宮全摘出後、排尿障害が続いています。 いつまで続くのでしょうか？	関山健太郎	389
Q5 がんの手術後、むくみがひどくてつらいです。	関山健太郎	390